

試合会場レポート

試合番号 125

開催日 2022/12/18

令和4年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 男子 会場: 東京体育館

観客数: 4, 403 開始時間: 16:11 終了時間: 17:27 試合時間: 01:16 主審: 村中 伸 副審: 服部 篤史

東レアローズ



監督:篠田歩 -チ:阿部 裕太

通 算: - 勝

ポイント:

第1セット 21 25 [00:27] 第2セット 13 25 [00:21] 3 第3セット 25 [00:22] 第4セット [1 第5セット ポイント 【】内はセット時間 ポイント

ジェイテクトSTINGS

監 督:

-チ:酒井 大祐

通 算: 勝 敗

ポイント:



<監督コメント>

本日は天皇杯決勝戦に多くの方に 足を運んでいただき誠にありがとう ございました。

() 内は交代選手 西本 小澤 福山 柳田) (袴谷) (第 洒井 パダル 西田 関田 21 25 ・セット 手塚) (都築) (ウルナウト 宮田 高橋 村山)

リベロ:		ЩЦ						"	· 🗆 :	7	同		Ē	高稿
13		西本			小澤				柳田			関田		
	(上條)	()	第	()	(都築)	
		酒井			パダル		第 2 セ		福山			村山		25
	(真子)	()	ゼッ	()	(袴谷)	25
		富田			高橋		1		西田		ゥ	ルナウ	۲	
	()	()		()	()	
リベロ:		山口						IJſ	С П:	7	卜間		il.	高橋
				_							$\overline{}$			

リベロ:		ЩП						リヘ	`□ :	7	下間		듵	高橋	
		高橋			小澤				福山			柳田			
17	(峯村)	()	第	()	()		
		パダル			酒井		3 七		西田			関田		25	
	()	()	ツ	()	()	23	
		富田			西本		+	ゥ	ルナウ	٢		村山			
	()	(難波)		()	(袴谷)		
リベロ: 山口							リベ	C :	7	に間		į	高橋		



リベロ:						リベロ:				
	()	()	第	()	()	
	()	()	第5セッ	()	()	
	()	()	7	()	()	
II A' EL .						11 0 0				_

リベロ: リベロ:

<監督コメント>

(監督代行 酒井大祐) 会場にお越しいただきました両チ -ムのファンの皆様、応援ありがと ございました。

す。 今後も力を合わせて頑張りたいと

<要約レポート>

| 5大会ぶりの優勝を目指す東レアローズと、昨日崖っぷちからの大逆転勝利で決勝に駒を進めたジェイテクトSTINGSの対戦。 第1セット、スタートから東レは富田の好レシーブから攻撃につなげ、4連続得点でリードする。ジェイテクトも柳田、ウルナウト、西田のアタックで徐々に追いつき同点とする。すぐに東レはパダルのアタック、サーブや西本のアタックで突き放す。中盤ジェイテクトは村山のサーブで相手を崩し、福山と関田の連続ブロックで追いつき、さらに関田のサーブでも攻撃につなげ、再逆転する。最後は西田の好レシーブを、柳田が鋭いアタックを決めセットを先取する。 第2セット、ジェイテクトの勢いは止まらない。福山、ウルナウトの好レシーブを攻撃につなげ抜け出すと、更に西田の連続サービスエースでリードを広げる。東レは真子にセッターを代え、高橋、小澤のブロック、パダルのアタックなど、流れを変えるきっかけはあるも、ジェイテクトの全員での粘り強いレシーブに阻まれ、連続得点につなげることができない。逆にジェイテクトは福山、西田のブロックでセットを連取す

る。

。 第3セット、ジェイテクトは柳田、村山、関田とサーブで攻める。東レは小澤、富田、山口を中心にレシーブをあげ攻撃につなげる。ジェイ クトも本間がサーブレシーブを安定させ、高橋が好レシーブをあげ攻撃の手を緩めない。西田のアタックで点差が広がり、どんどん積極的な レーができるジェイテクトは、昨日の激戦を感じさせない攻撃をみせ、最後は西田のアタックで2大会ぶりの天皇賜杯を手にした。